

平成30年度 巻堀姫神地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月5日(木)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
巻堀姫神	2	<p>交通弱者対策について</p> <p>交通弱者対策は、この地域のみ課題ではないと思われ、市においてはこれまでも対策されてきたと思う。</p> <p>姫神地区においても、患者輸送バスについては以前から運行していただき、医療機関への通院の足は確保され地域住民は感謝している。</p> <p>しかし、姫神地区は患者輸送バス以外の公共交通機関の整備が全くなく、日常生活に支障をきたしている。</p> <p>このことから、何らかの基準は設ける必要があると思うが、患者輸送バスの買い物のための住民利用について検討していただきたい。</p> <p>(姫神自治会)</p>	<p>市では、平成30年度に、「地域公共交通網形成計画」の策定を予定しております。</p> <p>この計画は、地域公共交通の現状、問題点、課題の整理を踏まえて、まちづくりと連携しながら、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、将来にわたり持続可能となるような公共交通の再編を行うために策定するものであり、「地域にとって望ましい公共交通のすがた」を明らかにする役割を果たすものです。</p> <p>交通弱者対策につきましては、この計画策定の中で高齢者等の交通弱者や中山間地域等における移動手段について検討を行うこととしております。</p> <p>今後につきましては、市民アンケート等の実施など、広く市民意見の把握を行いながら、施策の検討等を行い、計画を策定することとしております。</p> <p>患者輸送バスにつきましては、医療機関の受診機会の確保を図る目的で運行しており、現段階では現行の運行回数や運行経路で実施してまいりたいと考えております。今後、「地域公共交通網形成計画」の策定を検討していく中で、患者輸送バスの利用方法についても研究してまいりたいと存じます。</p>	<p>建設部 交通政策課</p> <p>玉山総合事務所 健康福祉課</p>

地区	No.	懇談事項	説 明	担当部課名
巻堀姫神	3	<p>少子高齢化対策について</p> <p>少子高齢化の問題は、当地域あるいは盛岡市のみの課題ではなく、全国的に深刻化している。これといった対応策はなかなか見つからない状況かと思う。我々住民もその状況を受け止めながら、住み慣れたこの地で安心して暮らせる環境を少しでも構築したいと日々思っている。</p> <p>この現状を、目に見える形で改善することはできないにしても、これ以上地域のつながりを衰退させてはならないと思うところである。地域内では、若者が日々の生活に追われ、地域内で活躍できる状況ではない。残った高齢者が自治会活動など取り組んでいるものの、旗振り役はいるが、それを支える人材はない状況である。</p> <p>そこで、盛岡地区では活動センターや老人福祉センターを設置し、人員も配置して地域活動の拠点となっているが、玉山地区においても、そのような地域活性化の拠点を整備して、衰退する地域を維持することも必要と思う。地域づくりは当然のことながら、住民自らが考え、自らが行動することが大切とは思いますが、その活動の助言をぜひお願いしたい。</p> <p>(巻堀姫神地区自治会連絡協議会)</p>	<p>少子高齢化が進行する中、地域の活動を支える人材の育成や確保は喫緊の課題である一方で、地域を取り巻く現状の厳しさは十分に認識しているところです。</p> <p>盛岡地域では地区活動センターや老人福祉センターなどが、都南地域では地区公民館などが、地域活動の拠点として機能しております。一方、玉山地域においては、合併前の経緯等から、地区公民館や各自治会のコミュニティセンター等が地域活動の拠点を担っているものと存じます。</p> <p>より良い地域づくりには、住民主体の活動が重要であることは御指摘のとおりであり、行政の支援のあり方などを含め、地域の皆さんと一緒に考えてまいりたいと存じます。</p> <p>【参考】 拠点の整備については、市のアセットマネジメントに基づき、既存施設の利活用の中で、地域の皆様と考えてまいりたいと存じます。</p>	玉山総合事務所 総務課